

名古屋大学大学院工学研究科 物質プロセス工学専攻 物質創成工学講座

エネルギー・環境材料創成工学研究グループ 助教 公募要領

1	募集件名	助教の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所属	大学院工学研究科 物質プロセス工学専攻 物質創成工学講座 エネルギー・環境材料創成工学 研究グループ	
4	募集内容	<p>[職務内容（業務内容、担当科目等）]</p> <p>（雇入れ直後）エネルギー・環境材料創成工学研究グループに所属し、脱炭素社会の実現を加速する次世代創エネルギー材料・デバイス創成に関する研究・教育に携わっていただきます。</p> <p>研究面では、以下のような研究に主体的に関与し、発展させることに加えて、自身のアイデアを起点とした独自テーマを展開することを期待します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材料開発のための新たな学理の構築や材料創成プロセスの開拓による革新的材料・デバイス創成</li> <li>・ 使用済み材料や未利用資源などを対象としたアップサイクル技術の基盤研究</li> </ul> <p>教育面では、学部における材料工学実験、専攻における演習・セミナーなどの科目を担当していただきます。</p> <p>（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する業務</p>	
		<p>[勤務地]</p> <p>（雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区</p> <p>（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所</p>	
		[募集人員] 助教・1名	
		[着任時期] 2026年10月1日以降、できるだけ早い時期とします。なお、2027年4月1日着任を希望される方の応募も歓迎します。	
5	募集研究分野	大分類	ナノテク・材料、ものづくり技術、環境
		小分類	結晶工学、組織制御、界面、電気電子材料工学、環境材料、リサイクル技術
6	勤務形態	<p>常勤（任期付）</p> <p>契約期間：期間の定めあり（任期5年）</p> <p>試用期間：あり（採用日から6か月）</p> <p>任期中の業績、研究の進捗状況等を公正に評価の上、1回に限り再任可。なお、教育・研究の実績及び能力、教員としての資質等を審査し、上位職への昇格が相応しいと認められた場合は、任期中に上位職（任期なし）への登用が可能です。</p> <p>通算契約期間：東海国立大学機構教員の任期に関する規程の定めるところによる。 <a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110011019.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110011019.html</a></p>	
7	応募資格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 博士学位を有している方（着任時まで取得見込の方を含む。）</li> <li>・ 募集研究分野に強い関心を持ち、新しい研究分野や手法に積極的に挑戦し、自身の研究テーマを発展させる意欲を有する方。異分野からの挑戦を歓迎します。</li> <li>・ 大学院及び学部における教育に熱意と責任感を持ち、協調性をもって職務にあた</li> </ul>	

		ることができる方。
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] <ul style="list-style-type: none"> <li>・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。  <a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html</a></li> <li>・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。  <a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html</a></li> <li>・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。</li> <li>・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）</li> <li>・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険</li> <li>・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止</li> </ul>
9		応 募 期 間
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 履歴書（形式自由、写真添付、連絡先、E-mailアドレスを明記）</li> <li>2. 研究業績リスト（査読付き原著学術誌論文、国際会議論文、総説・解説記事、著書、特許、受賞、招待講演等に分類）  ※ 責任著者（corresponding author）にアンダーラインを付すこと</li> <li>3. 主要原著学術誌論文の別刷 3編以内（PDF）</li> <li>4. これまでの研究概要（図表込みでA4で1ページ）</li> <li>5. 教育・研究に対する抱負（図表込みでA4で1ページ）</li> <li>6. 所属する学会、学会や社会における活動、国際的活動</li> <li>7. 競争的資金の獲得状況（科研費・各種助成金・共同研究等について、代表者・分担者の別を明記すること。分担者の場合には、候補者本人に配分された分担金の額も別途記載すること。）</li> <li>8. 応募者に関するコメントを求め得る方2名の氏名と連絡先</li> </ol> <p>以上の書類を、1つのPDFにまとめて応募期間内（必着）にEメールにて提出ください（添付ファイルは20MBまで）。電子メールの件名は「エネルギー・環境材料創成工学研究グループ 助教応募（応募者氏名）」としてください。なお、受取の確認メール（受領後1週間以内に連絡）を必ずご確認ください。</p> <p>提出先；名古屋大学大学院工学研究科 物質プロセス工学専攻  専攻長 水口 将輝  E-mail: <a href="mailto:jinji3@material.nagoya-u.ac.jp">jinji3@material.nagoya-u.ac.jp</a></p> <p>問合せ先：名古屋大学大学院工学研究科 物質プロセス工学専攻  教授 宇佐美 徳隆  E-mail: <a href="mailto:usami.noritaka.i7@f.mail.nagoya-u.ac.jp">usami.noritaka.i7@f.mail.nagoya-u.ac.jp</a></p>
11	そ の 他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。

<ul style="list-style-type: none"><li>・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。</li><li>・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。</li><li>・面接に要する交通費は支給しません。</li><li>・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、採用にあたっては「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。</li><li>・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下のURLをご覧ください。 ジェンダーダイバーシティセンターWebサイト： <a href="https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/">https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/</a> ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&amp;ビロッキング (Diversity, Equity, Inclusion &amp; Belonging: DEIB) 推進宣言： <a href="https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html">https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html</a></li><li>・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。</li></ul>
---